

資料1-2

地域未来交付金
令和8年度申請事業

単位：千円

番号	事業名 ＜計画期間＞	概要	交付金対象 事業費	
			うち、国費	
1	大阪の未来社会を支える若者・企業応援事業 ＜R7～R9＞	府内大学と連携して学生の就職支援のノウハウを充実させていくとともに、府内中小企業や学生に対するセミナー等の実施のほか、企業と学生を直接的に結び付ける職場体験等を行うことで、府内中小企業と学生とのマッチング支援に取り組む。	29,796	14,898
2	【R8新規事業】 万博で披露された最先端技術の実装化・産業化 ＜R8～R10＞	万博で披露された最先端技術等について、大阪・関西が強みを有する分野を中心に、オール関西で実装化を加速させるため、経済界、国、関西広域連合、大阪府、大阪市等で構成するトップマネジメントの会議体を設置し、そのもとで具体的な実装化に向けたプロジェクト型の支援を実施する。	50,000	25,000
3	【R8新規事業】 先端的サービス創出促進支援事業 ＜R8～R10＞	新たなイノベーションや先端的サービスを持続的に創出し、強い大阪経済と府民QOLの向上を実現するため、大阪府・大阪府が認証した実証フィールドにおいて行われる、スタートアップ等による先端的サービスの実証から実装までの一連の取組に対し、①実施計画への伴走支援、②規制改革が必要な場合の法的サポート、③ブランディングサポートの3つの支援を実施する。	55,902	27,951
4	ディープテックスタートアップ事業化支援事業 ＜R7～R9＞	世界で競争力を有するディープテックスタートアップを次々に輩出するため、ライフサイエンス分野をはじめとしたシーズの導出までを見据えた事業化、チームビルディング等を支援する。	146,974	73,487
5	中之島クロス グローバルスタートアップ創出・拠点化 推進事業 ＜R7～R9＞	「未来医療のスタートアップエコシステム」の構築に向け、海外展開に至るような有望なスタートアップの輩出をめざすとともに、スタートアップ支援機関の集積と機能強化を図る事業を継続して実施する。	189,371	94,685
6	【R8新規事業】 国際スタートアップカンファレンスの実施を契機とした グローバル企業輩出事業 ＜R8～R10＞	海外エコシステムとの連携及び関係強化に向けた海外支援機関とのイベント開催やグローバルに活躍するスタートアップの発掘と成長段階に応じたアクセラレーションプログラムの提供等による切れ目のない支援、海外の活動等に知見を有するキーパーソンとも連携した官民の連携体制の構築等を実施。	70,261	35,130
7	空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業 ＜R7～R9＞	空飛ぶクルマについて、観光分野をはじめとしたビジネス化に取り組むとともに、関西一円で運航ネットワークを形成することで、新たなサービスやビジネス創出を図り、大阪産業の成長につなげていく。	173,264	86,632
8	国内外競合と差別化できる、付加価値の高い農産 品の輸出事業 ＜R7～R9＞	高付加価値化・国内外の競合との差別化につながる新技術（冷蔵・冷凍技術等）の活用等により、これまで輸出が難しかった品目の輸出や、輸送距離が長い国への輸出を確立する。	49,929	24,964
9	【R8新規事業】 高度生産技術早期習得のためのデジタルトランス ファー ＜R8～R10＞	農業の担い手減少と熟練農業者の引退により失われつつある高度生産技術（手さばきや処理速度等）を、デジタル技術を活用して効率的に継承・展開する仕組みを構築する。具体的にはデジタル映像化・整理合理化により技術を「見える化」し、ICT配信を通じて府内全体に展開、新規就農者や若手農業者などが「いつでも・繰り返し」学習できる環境を整備し、短期間での高度技術の習得により、生産性の維持・向上を図る。	7,956	3,978
10	水産業成長産業化事業 ＜R7～R8＞	全国的に漁獲量が減少傾向の中、天然資源に依存しない養殖業は府内水産業の持続的な発展に重要であることから、養殖に参入しやすい環境づくりとして、初期投資にかかる費用の一部を補助するとともに、関係者がつながる場（プラットフォーム）を構築することで、養殖ビジネスの拡大につなげていく。	22,046	11,023
11	中核人材雇用戦略デスク事業 ＜R5～R9＞	府内中堅・中小企業の中核人材ニーズを掘り起こし、有料人材紹介、再就職支援などによる人材確保支援を行うとともに、東京圏の大企業人材を含めた、副業・兼業人材の活用促進を行い、府内企業の課題解決につなげる。加えて、「副業・兼業人材活用促進補助金」により、副業・兼業人材の活用を検討する企業にとっての心理的・資金的ハードルを取り除くことで新規利用企業の増加に繋げるなど、これまで以上に副業・兼業人材の活用を促進する。	60,550	43,775
12	大阪北部地域における拠点形成に資する交通イン フラ整備 ＜R7～R11＞	土地区画整理事業が進む彩都における骨格道路（茨木箕面丘陵線）の整備及び移動手段の検討を実施することにより、産業拠点の創出、就業人口・移住人口の増加を進める。	4,653,000	2,559,000
13	【R8新規事業】 万博レガシーを継承した夢洲第2期区域のまちづくり ＜R8～R10＞	夢洲第2期区域において、万博のシンボルである大屋根リングを一部残置し、その周辺エリアを万博のレガシーを継承する記念公園として整備するとともに、万博の記憶を後世につなげる情報発信・交流のための記念館を設置する。令和8年度は、大屋根リングの改修設計等を行うほか、記念館、記念公園で行う情報発信の方策やコンテンツ等の検討を行い、事業構想を策定する。さらに記念公園ゾーン完成までの間、万博の成果、レガシー等の情報を発信するサイトを立ち上げ、万博の記録と記憶を後世に残していく。	75,000	37,500
14	【R8新規事業】 大阪・関西万博レガシー継承による観光資源整備 事業 ＜R8～R10＞	府立花の文化園において、大阪・関西万博で使用されたトイレを移設し誘客の目玉として活用するとともに、周辺の道の駅や農産物直売所等と連携して地域全体のPRを行い、さらなる魅力の向上を図る。併せて、花の文化園来園者に対し周辺施設の回遊を促すため、エントランスゲートの改修を行い情報発信機能を新たに設ける。	100,488	50,244
15	【R8新規事業】 大阪産（もん）と地域資源を活用した新たな観光コ ンテンツ創出事業 ＜R8～R10＞	観光農園等を有する農村部において、新たな観光拠点の創出に向け古民家等の地域資源を掘り起こし、その活用手法について地元自治体や住民、民間企業等による検討を行い、活用時に必要となる体制の整備や計画の策定を行う。（北部エリア、泉州エリアの府内2カ所を予定）	30,000	15,000
16	万博レガシーを活用した南河内地域における自動 運転バス実証実験事業 ＜R7～R9＞	交通事業者の運転手不足など交通課題の解決に向け、令和5年に廃止された金剛バス運行エリアにおいて、自動運転バスの導入に向けたモデル事業として、令和8年度は乗客乗車による自動運転バスの実証実験を実施し、府内市町村へ活用可能なモデルの確立をめざす。	352,315	176,157
17	デジタルを活用した潜在求職者活躍支援プロジェク ト事業 ＜R7～R9＞	若年者、高齢者、障がい者を対象にデジタル技術を活用した潜在求職者の掘り起こしから就業意欲の喚起、研修等によるスキルアップやマッチングを行う。また、今後成長が見込まれる分野や人材不足が顕著な分野等を中心に、デジタルツールの利活用による魅力発信や働くことに阻害要因を抱える様々な求職者（障がい者含む）が活躍できる受入体制構築など、府内中小企業の魅力ある働き方・職場づくりを支援し、雇用した後の定着までを見据えた取組を実施する。	59,778	29,889
合計			6,126,630	3,309,313